

熊 本 子 と も 囲 碁 便 り



No.32 2014. 8. 20

発行：NPO法人

熊本子ども囲碁普及会

託麻囲碁クラブ内 096-382-0174



囲碁と将棋が一堂に会しました！

第2回RKK少年少女囲碁将棋大会



写真左から板垣君、高橋君、藤川君、佐々木君

8月9日（土）「第2回RKK少年少女囲碁将棋大会」が県民交流会館パレアで開催されました。

（主催：熊本放送・日本棋院県本部・日本将棋連盟県支部連合会）当法人は運営協力しました。

入門、初級・交流戦・トーナメントの3部門に小、中学生180名が参加しました。（入門の部は含未就学児） 囲碁部門は114名。

囲碁と将棋が一堂に会して試合を行うのは全国的にも珍しいことです。

日本棋院より久保秀夫六段（大会審判長）・井澤秋乃四段（入門教室講師）を迎え、試合終了後に抽選で選ばれた20名が指導碁を受けました。

トーナメントの部でRKK杯を手にしたのは板垣友輝くん（長陽中3年）。以下4位まで入賞。

優 勝	板垣友輝（長陽中3年）	・	準優勝	高橋慶多（菊陽中部小5年）
3 位	藤川浩希（竜南中1年）	・	4 位	佐々木仁（東町中1年）



写真右/会場あふれんばかりの開会式

左/久保プロ、井澤プロによる10面打ち指導碁

○交流戦の部（全勝）

木下 智弘（人吉西瀬小4年）	渡辺 行洋（御幸小5年）	益田 俊作（人吉西小4年）
本田 祥太郎（西原小5年）	畑岡 真菜（長嶺小5年）	渡辺 燦士（託麻南小5年）
吉行 隼（画図小2年）	菊池 武太郎（熊大附属小2年）	
牛島 嘉彪（壺川小5年）	池内 心優（東町小1年）	

○入門の部

入門、初心者部では24名の参加があり、その中でも対局をするグループと井澤秋乃四段の説明を聞くグループの2つに分かれて始まりました。



前者のグループでは、ルールを把握している子どもばかりで、何度も相手を変えて楽しそうに囲碁をうっている姿が印象的でした。楽しんでやるからこそ、長い間集中できるのだと思わされるグループでした。

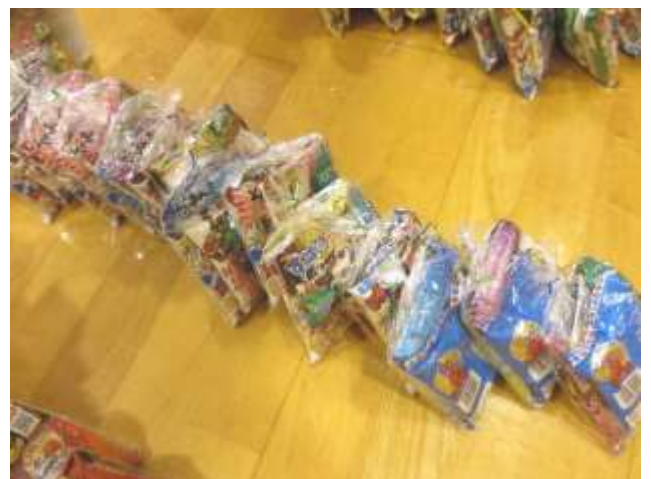
後者のグループは、井澤四段が1つずつ、実践を交えながら子どもたちに分かりやすいように説明して下さい、それを子どもたちは真剣に聞いていました。その甲斐あってか、説明が終わる頃にはルールをしっかり把握して対局までできるようになっていました。

子どもたちから、学ぼうという意志や囲碁が楽しいという気持ち、とても感じられた入門、初心者部でした。こういう気持ちがあるからこそ、上達していくのだと思います。今回参加してくれた子どもたちが来年は交流戦に出るのかなと、早いですが楽しみになった大会でした。最後になりましたが、子どもたちに合わせた分かりやすい解説をしてくださった井澤秋乃四段、ありがとうございました。（記 水野・・・入門の部担当）



ついに100人超え！！「第11回子ども囲碁交流大会」

7月20日（日）開催された当NPO法人主催の交流大会（東部交流センター）は11回目で初めて100人を突破、103名の子どもたちが参加しました。13路盤の部には19名の参加があり底辺の広がりを感じる大会となりました。次回は10月19日です。全勝者は下記の通り。



写真/大会会場、右 参加賞のお菓子の詰め合わせ

全勝者は次ページ

19路盤の部 全勝

吉田 薫（画図小5）	米田伊吹（人吉西小1）	戸澤彦輝（合志南小6）
戸澤政輝（合志南小6）	朴頌希（熊大附属小3）	井上芽朗（幼稚園）
廣末直大（人吉東小4）	田中優輝（山ノ内小3）	志水聡太（西原小3）
有田屋尊（東町小4）	上田栞愛（保育園）	田中瑞輝（幼稚園）
牛島嘉彪（壺川小5）	菊池武太郎（熊大附属小2）	小山海祈登（熊大附属小3）

13路盤の部 全勝

牛島奨健（壺川小4） 森 淳（幼稚園） 五師寛良（帯山小2） 石田宗壽（幼稚園）

全国大会等

この夏休み全国大会やTOTO杯など大きな大会に県代表として参加した子どもたちもいます。子どもの感想や観戦記をいただきましたので紹介します。

「全国大会に参加して」

玉名中学校2年 森 美咲希

去る7月29日（火）・30日（水）の2日間、東京市ヶ谷の日本棋院会館において、第35回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会が開催されました。小学校6年生以来2年ぶりに参加しました。

結果は1勝2敗、「最低でも1勝」という目標は何とか達成することができましたが、今年も、全国のレベルの高さを思い知らされました。予選リーグで2位になった人と対戦したこと、指導碁で熊本出身の前田七段に教えてもらうなど、貴重な経験ができました。

来年は、中学3年になる私にとって最後の大会となるので、もっとレベルを上げて、全国大会出場・予選リーグ突破を目標に頑張りたいと思います。

「個人の部を観戦して」

小学生代表 前田悠仁の母



7月29日～30日、第35回文部科学大臣杯少年少女大会・個人戦が東京・市ヶ谷の日本棋院で行われました。

全国から集まったそれぞれの県代表の小中学生、なんとなくみんな強そうに見えます。

緊張の中、開会式があり、いよいよ対局!! 保護者は控室で祈るだけ・・・

結果は・・・中学生代表の佐々木仁くん、森美咲希さんは、二人とも1勝2敗でしたが、頑張りました。

小学生代表の悠仁、高橋慶多くんは、去年は全敗と1勝だったのですが、今年は少し成長して二人とも2勝1敗!!

惜しくも決勝トーナメントには進めませんでしたが、よく頑張りました。

来年も代表になって、決勝トーナメントに進むのが目標です。

「全国大会では予選リーグ突破ならず」

文部科学大臣杯 小・中学校囲碁団体戦

団体戦引率者 佐土原子ども囲碁教室 渡辺利男

7月27日（日）28日（月）に東京市ヶ谷の日本棋院会館で全国大会が開かれました。

各都道府県の予選を勝ち抜いた、小学校64チーム、中学校64チームがそれぞれ8ブロックに分かれて3試合



ずつを行い、全勝した8チームで決勝トーナメントを戦いました。

（1チーム3人ずつ）

2年連続で出場した東町小チームは、今年こそ決勝トーナメント出場をめざしましたが、世田谷区の小学校に1対2で、仙台市の小学校に1対2で敗れ、3戦目は沖縄市の小学校に2対1で勝ちましたが、残念ながら予選リーグを突破することはできませんでした。

初出場の東町中チームは、佐賀大付中に1対2、神奈川聖光学院中に0対3、仙台1中に1対2で敗れ、同じく予選リーグで敗退しました。

他県のチームは、選手と応援団が揃いのTシャツで来ている所も多く、勝利にける執念が違う気がしました。残念な結果となりましたが、全国大会だからレベルが高くて、マワシに手が届かないということは全く感ぜませんでした。あとほんのチョットの差です。

熊本県内における子どもの囲碁人口は着実に増えていますし、層が厚くなった数年後からは、必ずベスト8の常連県になれるのではないかと確信しました。

「 高 校 生 の 部 」

7月22日～24日の3日間開催された東京日本棋院での「第38回文部科学大臣杯高校囲碁選手権」女子団体（真和）は全国との棋力の差があり予選突破なりませんでした。男子（真和）は期待したのですが同じパートに筑波大学付属駒場が入っていたのは驚きでした。昨年度の準優勝メンバーが全員残留しています。来年度は期待したいと思います。個人の部は男女とも本戦に進出できませんでした。

7月30日～31日茨城県水戸での第38回高校総合文化祭 団体の部では、上村くん（人吉高）、鶴岡くん（真和高）、矢根さん（第2高）の3人で5勝1敗の勝率で、5位入賞でした。1敗は昨年度の3位で2人が残留する愛知県 でした。

個人の部橋本くん（熊本高）も5勝1敗の勝率で、2位の茨城の今野くんには勝っていたのですが・・・。

1位～6位まで5勝1敗とのことで、男子個人は混戦模様でした。惜しくも5位入賞を逃し6位でした。囲碁選手権優勝者の星合くんは4位でした。池田めいこさん（文徳高）は、3勝3敗の25位でした。

この大会も来年度は、さらに上位を狙いたいと思います。

高文連 引率担当

参考：高校選手権男子個人優勝 星合真吾くんは星合志保初段（日本棋院所属）のお兄さんです。昨春 2人そろって来熊した時、熊本の子どもたちと対局してくれました。（西山）

「2014 TOTOカップジュニア囲碁国際大会」

熊本母と子の囲碁教室 江藤茂

去る7月28日(月)北九州市 アジア太平洋インポートコートで行われました。今年で11回目を数え、唯一の日本発ジュニア囲碁国際大会として知られています。私の教室から3名参戦したため、引率を兼ね観戦してきました。日本(九州各県及び山口県)、中国(北京・上海・広州・大連・澳門)、中華民国から集った高校生以下約240名の子どもたちが棋力別に5グループに分かれ、日頃の実力を競いあいました。

囲碁は平和の頭脳ゲーム、またコミュニケーションを培う世界の共通語とも言われています。この大会を通して、中国の子ども達と仲良くふれあい交流出来ました。政治的には色々と難題がありますが、将来的にすごい財産となったことでしょう。

熊本から代表となった10名は各クラスで奮戦したものの中国の子ども達に押され気味でした。ただ、無差別級代表橋本淳平君(熊本高2年)の活躍が光りました。中国との対戦も圧倒していました。決勝の相手は山口県代表の山口僚太郎君です。手に汗を握るハイレベルな戦いで、両者時間切れすれすれのきわどいものでした。結果黒番3.5目負けとなりました。終局近くまで微差ながら優勢だったので、悔しい敗戦となりました。

最後にこのような素晴らしい国際大会を協賛していただいているTOTO様には感謝感謝です。この大会が益々充実し発展していくことを祈念申し上げます。熊本発の国際交流大会が産声をあげますよう皆で力を合わせ努力していきたいと思っています。

碁盤、碁石等販売について

入門された方で当事務局に碁盤セット購入などの問い合わせがあります。

この度、写真の碁盤セットを仕入れ価格で販売することになりました。1セット当たり2100円です。

事務局にありますので、購入希望のかたは連絡して下さい。



NPO法人熊本子ども囲碁普及会ホームページアドレスです。

身近な大会情報、結果なども載っています。

全国の知り合いにご紹介下さい。

<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



または「NPO法人熊本子ども囲碁普及会」から検索して下さい。

大会の案内

第26回 日向はまぐり碁石まつり (主催：日向はまぐり碁石まつり実行委員会)

● 団体戦の部

日 時 : 10月25日(土) 12:50～(受付 12:00)

場 所 : ホテルベルフォート日向 宮崎県日向市

参加費 : 4000円(1チーム)

● 個人の部

場 所 : 日向市文化交流センター

参加費 : 2800円(高校生以下 1500円)

問い合わせ：日向はまぐり碁石まつり実行委員会 09682-52-2111 または当NPO法人へ

※各クラスの入賞者には、はまぐり碁石、榎碁盤など豪華賞品が贈呈されます。昨年も熊本から10名程の子どもが参加しました。

第3回 南九州子ども囲碁交流大会

今年も南九州の交流大会を開催することになりました。昨年まで夏休みでしたが、今年は

11月16日(日)に決定しました。

開催場所は 人吉東西交流センターです。

詳細につきまして決まり次第お知らせしますので、どうぞスケジュールにいられておいて下さい。

各地の教室・・・ (アイウエオ順)

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| ○ RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座 | (熊本市東区長嶺 096-383-3900) |
| ○ 一新こども囲碁教室 | (熊本市中央区新町 096-352-7639) |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | (熊本市東区尾ノ上 096-340-8731) |
| ○ 上通り子ども囲碁教室 | (熊本市中央区上林町 1-30 096-288-0005) |
| ○ 熊本母と子の囲碁教室 | (熊本市東区下江津 096-370-2263) |
| ○ さくら通り・蓮台寺 親子囲碁交流会 | (熊本市西区蓮台寺・平成 080-3377-0407) |
| ○ 佐土原子ども教室 | (熊本市東区佐土原 096-367-1707) |
| ○ 城南子ども教室 | (熊本市南区城南 0964-27-7505) |
| ○ 千丁囲碁すていしょん子ども囲碁教室 | (八代市千丁町吉王丸 080-3956-9634) |
| ○ 託麻囲碁クラブ | (熊本市東区保田窪 096-382-0174) |
| ○ 玉名立願寺楽碁長屋子ども教室 | (玉名市立願寺 0968-73-9008) |
| ○ 日本棋院玉名支部教室 | (玉名市岩崎 0968-74-4968) |
| ○ 日本棋院人吉球磨支部教室 | (人吉市城本町 0966-28-3111) |
| ○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」 | (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045) |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | (菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697) |
| ○ 松尾東子ども囲碁教室 | (熊本市西区上松尾 096-329-6951) |

NPO法人熊本子ども囲碁普及会賛助会員のご協力ありがとうございます。

学童保育囲碁普及事業を当面の目標に活動しています。

法人会員

井筒屋化学産業（株）・ 熊本電気鉄道（株）・ 日本郵政グループ労働組合九州地方本部・ ルンビニー幼稚園・ 日本棋院託麻囲碁クラブ支部・ RKKカルチャーセンター・ （株）エム・ティ・エス松本・ （有）草野企画・ 日本棋院玉名支部・ 重光産業（株）・ 熊本ファミリーライフサービス（株）・ 肥銀カード（株）・ （株）三優・ 肥後商事（株）・ （株）熊本銀行・ 熊本空港ビルディング（株）・ 吉永公認会計事務所・ 福田病院・ 株式会社かんぽ生命保険熊本支店・ 全労済熊本県本部・ ましき耳鼻咽喉科クリニック・ 日本棋院人吉球磨支部・ 熊本市内官公庁等囲碁大会事務局・ 熊本母と子の囲碁教室

個人会員

江藤和義・ 後藤斉・ 栗崎一成・ 浅野弘尚・ 高橋邦章・ 河野延夫・ 長田幸基・ 宮崎享・ 松本晴子・ 石渕霧子・ 鎌田聡・ 鳥井郁代・ 吉永茂・ 桑原五夫・ 石川至孝・ 岐部英登・ 川口雄一・ 箕田健生・ 島田万里・ 隈部敏・ 木下弘文・ 野崎照・ 宮川隆二・ 倉田千佳子・ 遠藤倫生・ 浅枝恭子・ 内田直也・ 田口信夫・ 鏡勝夫・ 右山剛・ 加藤年哉・ 塚本清・ 松原晃由・ 村田一信・ 風口英利・ 山城佐知・ 徳尾幸子・ 藤本和美・ 上野剛彦・ 一碁一会会・ 磯田麗子・ 清田義成・ 伊藤弘（千丁町囲碁愛好会会長）・ 河内照美・ 奥園惣幸・ 水谷浩一・ 坂本美加代・ 安田節爾・ 田中信夫・ 前田一精・ 奥村拓司・ 渡邊勉・ 福岡昌継・ 坂口信春・ 坂口仁寿・ 小川道雄・ 大原照久・ 鬼海洋一・ 平野みどり・ 安川俊文・ 西村昭登・ 古家 守・ 新道哲也・ 金枝雅治・ 藤川雅朗・ 湯村フク・ 寺尾敏子・ 大森貞夫・ 前田由美子・ 盛山恒子・ 斉藤恵美子・ 満井浩一・ 坂本昭徳・ 諏訪免力・ 下地朋友・ 下地君代・ 森 俊博・ 田中力男・ 鶴山繁實・ 古賀征生・ 渡辺武・ 加納剛太・ 石塚正司・ 板垣草人・ 駒崎照雄・ 瀬口良三郎・ 畠中直幸・ 畠中忠俊・ 江藤 剛・ 松田 敏・ 後藤修一・ 松尾 孝・ 八塚敬子・ 竹屋純子・ 元田美智子・ 蓑田耕太郎・ 宮川秀樹・ 宮川哲就・ 田坂照夫・ 宮永康男・ 古田 浩・ 江藤 茂・ 江藤由久子・ 西 徳義・ 坂田祇彦
(順不同・敬称略)

ボランティア募集中

- 県内の放課後児童育成クラブ（学童保育）に、囲碁教室を行っていますが、子どもたちと週に一度一時間ほど囲碁で遊んでくれる方。囲碁のルールが分かる方なら棋力は問いません。
- NPO法人熊本子ども囲碁普及会事務局の手伝いをしてくれる方。（大会前の準備やお便りの編集など）詳しくは事務局までお願いします。

編集後記

夏休みも残り少なくなり宿題に追われる時期になりました。この夏休み囲碁棋力向上できたでしょうか？当法人の交流大会に始まり、RKK大会、また数々の全国大会が開催されました。熊本勢はわずか一歩及ばなかったようです。底辺が広がることで高い頂上に立つ子どももでてくることでしょう。投稿お待ちします。（西山）

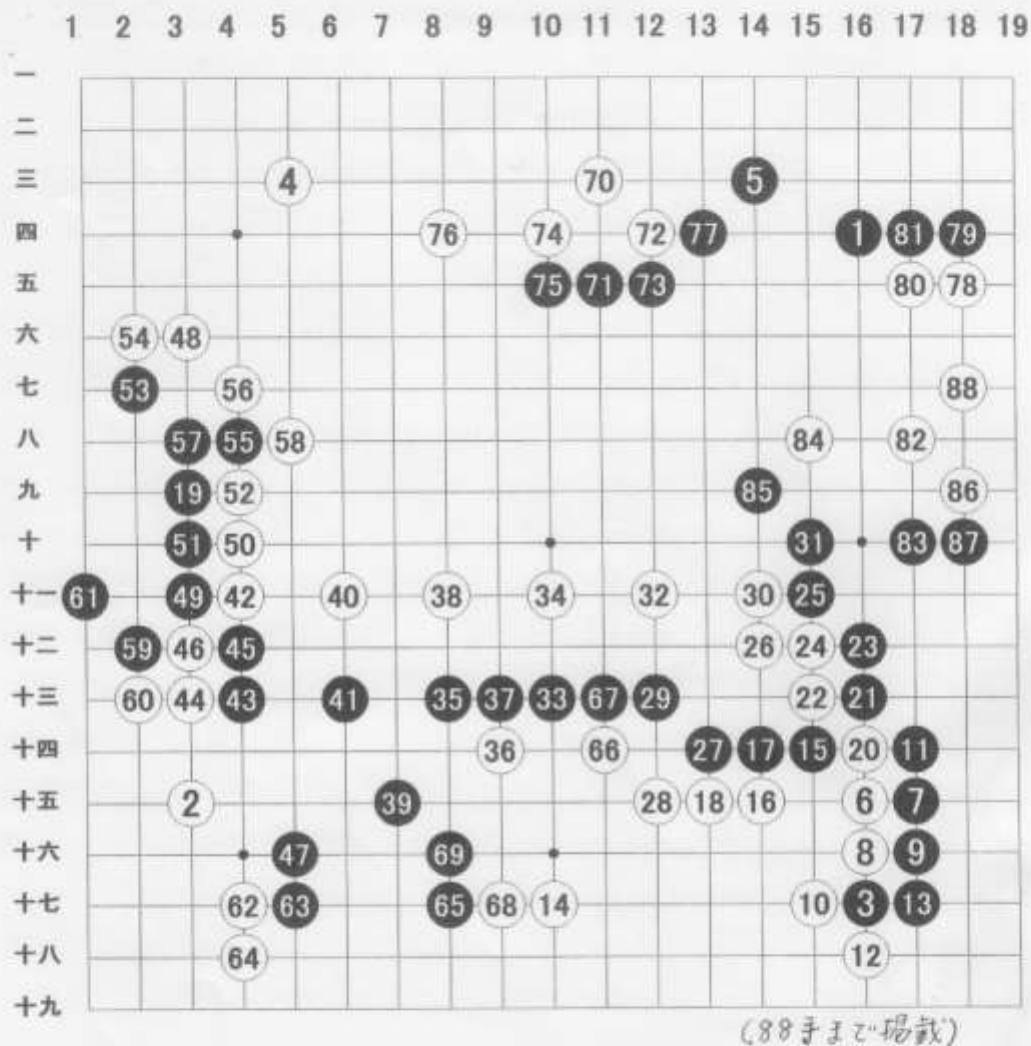
日付 2014/08/9

黒番 高橋慶多 白番 板垣友輝

条件 互先(コミ6目半) (1-88)

黒のアゲハマ 0目

白のアゲハマ 0目 白中押し勝



トーナメント戦決勝。序盤、最初に仕掛けたのは白番板垣君。白 20 の出から白 22 の切りと戦端を開く。対する黒番高橋君。白 30 のマゲに対して黒 31 と受けたのが緩着。この手では 32 と打ち白を攻めたかった。逆に白 32 と打たれては苦しい展開。白は黒の大石を小さく生かしている間、白 48、70 と大所を占めて局面をリードした。黒は、白 78 と荒らしに来た時が最後のチャンス。白 82 に対して 86 と厳しく迫りたかった。白 88 と手堅く生きられては大勢決した。

優勝した板垣君は中学 3 年生。最後の参加資格でジュニア肥後本因坊位を獲得した。準優勝に終わった高橋君はまだ小学 5 年生。「決勝まで行けたので良かった。来年は優勝したい」と抱負を語った。二人ともまだ若く、強くなる可能性を無限に秘めている。これからの活躍に期待したい。

(観戦記 内田直也)

※内田さんは肥後本因坊です。